

2019年度

日本学校メンタルヘルス学会 第45回セミナー

ひきこもりの現状 ー私たちはどう考えるかー

ひきこもりの現状としまして、「先頃発表された高齢者のひきこもりの調査結果によると、若い時のひきこもりがそのまま高齢化している例は全体の1/4程度でしかなく、多くは40歳以降にひきこもりとなっていることが示されています。状態像としてはひきこもりなのかもしれませんがこの人々を若い人たちのひきこもりと同列に見ていいのかどうか、私は疑問を持っています。」との高塚先生からのご提言をいただきました。日本学校メンタルヘルス学会としまして、ひきこもりを改めて理解し、学び直す必要があるように思いました。このご提言の続きを、高塚雄介先生よりご講演をいただき、また、高塚先生・倉島先生の対談を通して、みなさまと一緒に学ぶ機会いたします。ご参加をお待ちしております。



高塚雄介氏

[日時] 11月10日(日) 13:00~16:00

受付12:30開始

[会場] 聖進学院(中央区日本橋富沢町8-10)

[お申込み] お申込みその他の詳細は裏面をご覧ください。

13:00~14:30(第一部)講演会

明星大学名誉教授・メンタルヘルス・ビューロー代表 高塚雄介氏

14:45~16:00(第二部)対談

明星大学名誉教授・メンタルヘルス・ビューロー代表 高塚雄介氏

帝京中学高等学校スクールカウンセラー

倉島 徹氏

司会 東京学芸大学教授

小林正幸氏

《講演会講師紹介》

高塚雄介氏

中央大学文学部卒 臨床心理士 常磐大学大学院人間科学研究科教授 明星大学教授を経て、現在、明星大学名誉教授 元日本精神衛生学会理事長 日本学校メンタルヘルス学会理事 日本電話相談学会常任理事 日本外来精神医療学会常任理事

著書:「ひきこもる心理とじこもる理由 自立社会の落とし穴」学陽書房・『電話相談の実際 続(各論編)』佐藤誠, 福山清蔵共著 双文社・『臨床心理学 やさしく学ぶ』医学出版社他

※学校心理士資格更新B1の1ポイント

【詳細】

《対象》学会員、または教育、産業、医療、福祉の現場にかかわっている方、大学生、大学院生、保護者

《定員40名》

《参加費》学会員2000円 非学会員3000円 学生2000円

《申し込み方法》

下記①～⑦を明記の上、E-mailまたはFAXにて申込先までお申込ください。

①参加希望研修会名 ②氏名(フリガナ) ③住所 ④所属 ⑤職別(教諭、養護教諭、管理職、カウンセラー、医師など)⑥メールアドレス⑦連絡先電話番号

※なお、参加費は研修会当日、会場にてお支払いください。

《申込先》国際文献社 日本学校メンタルヘルス学会担当

FAX03-5227-8631 E-mail: jasmh-kikaku@bunken.co.jp

《締切日》2019年11月5日

定員になり次第締め切らせていただきます。

日本学校メンタルヘルス学会ホームページ

<http://www.schoolmental.com/>

《会場地図 アクセス》

馬喰町横山駅A3出口から徒歩約5分 人形町駅A4出口から徒歩約5分

東日本橋駅B2出口から徒歩約5分

